

【整形外科】

親指の捻挫？

～母指MP関節尺側側副靭帯損傷～

国吉病院

医師 谷脇 祥通 さん



親指は転倒やスポーツ外傷などで引つ掛かりやすく、強い外力が加わると尺側（人さし指側）の靭帯が傷むことがあります。スキーヤーがストックを握ったまま転倒した際に起きやすいために「skier's thumb」と呼ばれたり、イギリスで狩猟の獲物の管理をする人に多く見られたことから「game keeper's thumb」と呼ばれますが、もちろん転倒などの外

傷でも見られます。受傷時には親指の痛みや腫れがあり、少し時間がたつても物をつまむ際に痛みや抜けそうな感じが残る場合があります。

新鮮例ではギプスやテーピングによる治療が行われる場合が多いですが、症状が残ることがあります。また重症例では切れた靭帯が翻転して筋肉に引つ掛かってしまうことがあります。この場合には手術が必要と

なります。靭帯が骨から剥がれてしまっていることが多く、靭帯を骨に縫い付ける手術が行われ、また陳旧例では手の腱を用いた靭帯再建が必要となる場合もあります。

軽い捻挫と思つて放置すると痛みや機能障害が残ることがありますので、早めの受診をお勧めします。

医療法人三和会 国吉病院

高知市上町1-3-4

☎088-875-0231

【診療時間】

午前9:00～正午

午後2:00～午後5:00

※土曜日は午前診療のみ

【休診日】土曜日午後・日曜日・祝日

※急患は時間外でも診療いたします

【診療科目】

消化器内科・循環器内科・

消化器外科・緩和ケア内科・

整形外科・内科（ペインクリニック）他